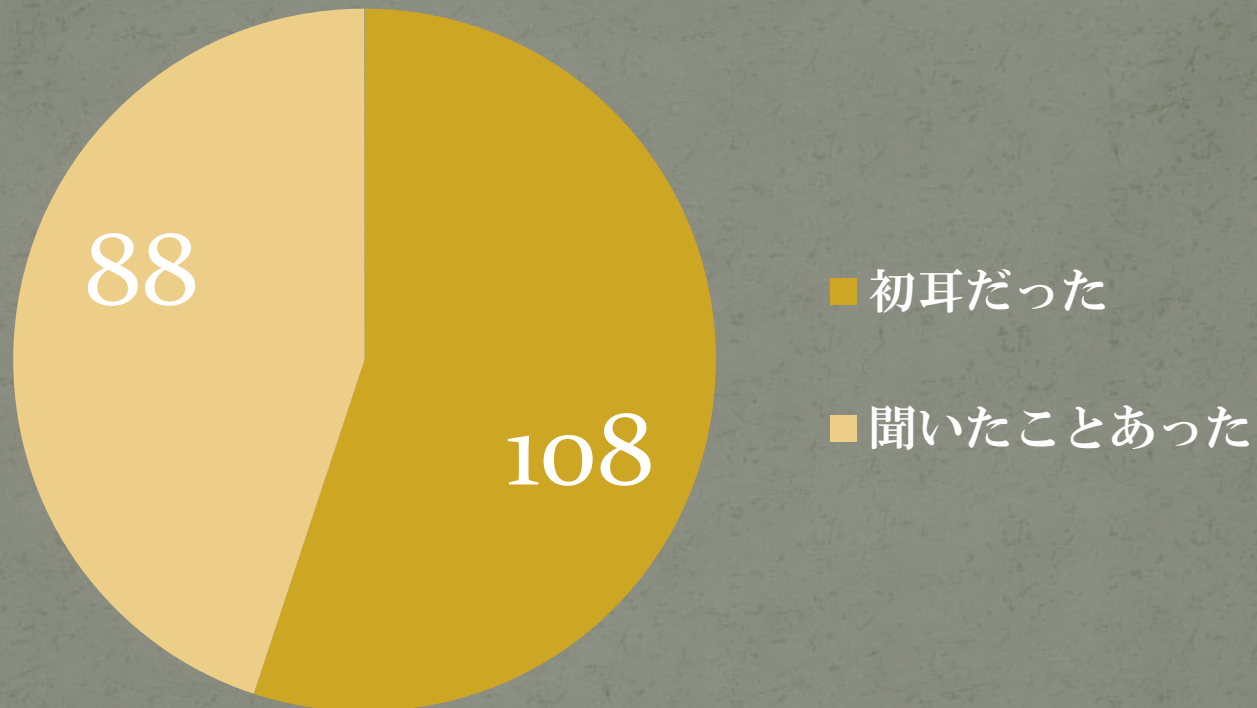


ルワンダのこと・・・



本日のメイン課題

三つの島の三つの運命——

もし、一つだけ条件が違ったら？

たとえばオーストラリアが肥沃な土壌だったり、イースター島の土が巨大ヤシをすくすく育てたり、グリーンランドのヴァイキングが魚を平気で食べたりしていたら？

任意に条件を設定し、その場合、どう異なった結果が導かれるかを推定してください。

湖をこしらえてみる H.F.さん

設定した条件は・・・

中央にある湖があったら。



図 水 (海、湖)

予想される結果は

まず、文明をいうものは、水のある周辺に誕生する。つまり、今の場合、湖の周辺に文明が発達する可能性が高い。すると、湖を中心として、その周辺に都市が出来上がる。また、その都市には、水を引くことが出来る。飛行機の無い時代には、船を利用すれば、移動も内陸に行くことが出来る。さらに、当然、水があれば、動植物も成育しやすいので、このような条件下では、オーストラリア独自の文化（オーストラリア語など）をつくり上げ、早期の発達に利、今でも世界の中心に位置する可能性が高い。（先にも述べたが、湖上を移動するの、船を早くに発明する、など）。

6分割してみる T.H.さん

設定した条件は・・・

もしも 6つに割かれていたら？



予想される結果は

水の循環がよくなり、砂漠が生じない。豊富な海産資源から、海に流れ出た栄養分を回収し、農業も可能！それぞれの島で別の文化が育ち、適度に争い合い、常に成長を続けていった（島と島が離れていて、統一できない）。島と島の行き来から船の技術が発達し、白人が来るよりも先にアフリカや南アメリカにたどり着き、白人よりも先に世界を回り、黒人中心の世界をつくった。

オーストラリア

詳しい!! H.G.さん

設定した条件は・・・

グレートディバイディング山脈がなからず

予想される結果は

オーストラリア大陸に日 起伏がほとんどなく、むしろ緯度的にオーストラリア
大部分がBSかBWの気候がある。グレートディバイディング山脈がなくなると、グレートディ
バイディング山脈の影で、内陸を流れれば水が出るが乾燥している地域が東海岸の近くでせまるこ
ろになり、今のマリー川周辺の小麦生産がなくなる。羊の放牧地帯も減る。
また、古期造山帯のグレートディバイディング山脈がなくなると石灰石もなくなるので、
羊毛や羊肉に頼った産業を営むことになりそうと見られる。

四国にしてみる A.I.さん

設定した条件は・・・

オーストラリア大陸が12倍に拡大した四国だった

予想される結果は

植物を育みやすい土と、火山を内包するオーストラリアは、不安定な雨により苦しめられるが、もとより早く
文明が栄えただろう。軍事力によって英国の植民地となり、ウサギによる大混乱も発生するが力強い大地
によってウサギの繁殖に耐え、海上囲まれた故の独自の文化は英国文化と融合しあい、海のため敵国に
攻められることもなく、ウサギとコアラカンガルーの生息するスローペースをお楽しみした国となる。
食物の貧困も体験せず

見晴台があったなら A.O.さん

設定した条件は・・・



頂上には木が生えず、山頂の木々の様子を見渡せるが、人が登れる高台の山がある場合。

予想される結果は

島のことを元々見渡すことができたならば、木々の再生が追いついていないこと、残された木々の大切さ、島の中の多くの木々が、しらせいに木を切りたおしていることに気付くチャンスが多くなり、木がなくなってしまうことを予測する人も多くなった。そうすれば、木を消費しすぎないように生活することもできた。

食糧ギリギリ生活 Y.N.さん

設定した条件は・・・

イースター島の土が今以上にやせていたら

予想される結果は

人口の食量をギリギリ供給できるヤシの木がなく、モアイ像を作る余裕はなかったであろう。手に入ることのできる食量の限界によって人口が一定に保たれる。その生活は安定しているものの、決して豊かではないので、外部から何か生活の糧となる方法があったならば、それも試していたであろう。この意味では発展のキャパシティが大きかったであろう。

設定した条件は・・・

森林の伐採、環境破壊がより急激に進んでいたとしたら。

予想される結果は

人々は環境の大幅な変化に気づき、慌てる。すると、自分だけでも生き残ろう、として

争いが激化し、森林が残りものの無残な死骸の転がるホラーチックな島にな。といった

かもしれないし、あるいは変化に気付いた段階で全ての集落が一致団結し、森林が

消えても何らかの食糧を軸として豊かな生活をする文明を西欧諸国に見せていた"らう。

グリーンランド

独立独歩で進んだら Y.Y.さん

設定した条件は・・・

もと「川」から 遠かったら

11.8

予想される結果は

中途半端に近くて 本国と行き来が出来たよりも、いそものごとく
遠くて 援助なくて 一切来なかったとしたら、グリーンランドに渡った人たちは
「川」意識を持って 団結しながらも、かなり生きのびるために 魚を食べ
る等、現地人の生活様式をまねて 独自の文化をそだてていったのでは
ないか...

国際政治の舞台で Y.I.さん

設定した条件は・・・

鉱山が大規模に見つかったら

予想される結果は

グリーンランドは、コペンハーゲン政府に 対し、自治州設置を要求
(中国が深く関わっているとされる)。グリーンランド、北極圏開発に積極的な
コペンハーゲンはこれを拒否。これを期に EU、中国との関係が変化。北京「グリーンランド
民族(恐らく無)」は自治権を主張する。EU「100年前の地図に「DENMARK」と書いてある
のだから」に賛成。最終的にアメリカの押しで自治州設置は見送られた。
鉱山利権は中国、アメリカ、ロシアに渡るといふ。つまり、コペンハーゲンの負け。